

2017年度

第22回

子どもと保育総合研究所主催

子どもと保育実践研究会 夏季全国大会

対話から生まれる保育の創造 Part III

日程：2017年8月12日(土)
10:15～17:30(9:45受付開始)

会場：横浜市開港記念会館

子どもと保育総合研究所ホームページ <http://educator.kir.jp/>

幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領が3月に告示されました。今回の改訂は、乳幼児期の保育・教育の在り方が大きく変わるというよりも、小学校以上の教育が、「主体的・対話的で深い学び」を重視するという意味で、乳幼児期の保育・教育により近づいた改訂ともいえます。

今回の大改訂がうまくいくかどうかは、幼保小の連携も重視される中で、大きな鍵を握っているのは、乳幼児期の遊びの重要性やそこでの子どもの育

ちを、保護者はもちろんのこと、小中学校や地域社会に向けてきちんと発信し、どれだけ理解してもらえるかにあります。

そこで今回の夏季セミナーでは、今回の改訂(定)の内容を踏まえた上で、乳幼児期の学びや実践について様々な角度から考えてみたいと思います。

会場は昨年の夏季セミナーと同じく、横浜市開港記念会館で行います。駅からも近く、中華街や山下公園、みなとみらい地区といった観光にも便利なところです。多くの皆様の参加をお待ちしています。

8月12日(土)

- 10:15 開催挨拶
- 10:25～12:15 実践提案&シンポジウム「“もっとおもしろく”で広がる遊びの世界」とは？
 実践提案 鎌田大雅 (奈良市立都跡こども園)
 シンポジウム
 シンポジスト 鎌田大雅 (奈良市立都跡こども園)
 佐伯 胖 (田園調布学園大学 大学院)
 小林紀子 (青山学院大学)
 コーディネーター 高嶋景子 (田園調布学園大学 大学院)
- 12:15～13:30 昼食
- 13:30～15:30 分科会(A・B・C)
- 15:50～17:30 「鼎談 教育要領改訂・保育所保育指針改定(等)を現場にどう生かす？」
 安達 譲 (せんりひじり幼稚園)
 渡辺英則 (港北幼稚園・ゆうゆうのもり幼保園)
 大豆生田啓友 (玉川大学)

分科会 A

小学校との接続

- 実践提案
松村英治 (大田区立松仙小学校 教諭)
- コーディネーター
本田俊章 (つくの幼稚園)
松山洋平 (和泉短期大学)

分科会 B

保育を開くことによって生まれる変化

- 実践提案
川村美香 (与野本町駅前保育所 おひさま保育園)
柴田志保 (与野本町駅前保育所 おひさま保育園)
渡部誠也 (与野本町駅前保育所 おひさま保育園)
- コーディネーター
木村 創 (向山こども園)
三谷大紀 (関東学院大学)

分科会 C

0・1・2 歳児の保育から考える生活と発達の連続性

- 実践提案
宮里暁美 (お茶の水女子大学 教授・文京区立お茶の水女子大学こども園園長)
お茶の水女子大学こども園
0・1・2 歳児担当者
- コーディネーター
岩田恵子 (玉川大学)
相馬靖明 (保育のデザイン研究所)

※各分科会の座席数には限りがあります。事前申込みの方を優先とさせていただきます、お申込み順とさせていただきます。